尾張旭市第8期障がい者計画・第8期障がい福祉計画・第4期障がい児 福祉計画策定会議開催要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、尾張旭市第8期障がい者計画・第8期障がい福祉計画・ 第4期障がい児福祉計画(以下「計画」という。)を策定するに当たり、幅 広く意見を聴取するための尾張旭市第8期障がい者計画・第8期障がい福祉 計画・第4期障がい児福祉計画策定会議(以下「策定会議」という。)の開 催について、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 策定会議は、計画の策定に関し意見交換を行う。

(構成)

- 第3条 策定会議は、15人以内の構成員をもって組織し、次に掲げる者により構成する。
 - (1) 学識経験者
 - (2) 地域福祉関係団体
 - (3) 障がい者団体
 - (4) 障がい福祉事業所
 - (5) 圏域福祉関係者
 - (6) 関係行政機関
 - (7) 公募者
 - (8) その他市長が必要と認める者

(座長)

- 第4条 策定会議に座長を置き、座長は構成員の互選によってこれを定める。
- 2 座長は、会務を総理する。
- 3 座長に事故があるとき又は座長が欠けたときは、あらかじめ座長が指名する構成員がその職務を代理する。

(会議)

- 第5条 策定会議は、座長が招集する。
- 2 策定会議は、必要に応じて関係者の意見を聞くことができる。 (庶務)

第6条 策定会議に関する庶務は、健康福祉部地域福祉課において処理する。 (委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、策定会議の運営について必要な事項は、 座長が策定会議に諮って定める。 附 則

この要綱は、令和7年11月6日から施行する。